

広報検討部会の活動状況

令和 8 年 8 月 17 日
地震調査研究推進本部
政策委員会広報検討部会

第 70 回政策委員会（令和 8 年 3 月 18 日）以降の広報検討部会（部会長：中埜良昭
国立大学法人東京大学生産技術研究所教授）の活動状況は以下のとおり。

1. 地震本部の広報活動について

第 11 回広報検討部会（令和 8 年 3 月 23 日）において、令和 7 年度の地震本部の成果普及のための取組（地震調査研究推進本部 30 周年特別シンポジウム、高知地方気象台・高知県と連携した地震本部地域講演会の開催結果、ぼうさいこくたい 2025 への参加結果、地震本部ニュースの発行状況）について、事務局から報告があった。また、「南海トラフの地震活動の長期評価（第二版一部改訂）について」（令和 7 年 9 月 26 日）の公表に関する経過（報道状況、事務局が実施した広報活動、国民の認識を尋ねたアンケート調査結果の速報）について、事務局から報告があった。加えて、地震調査研究の成果を、社会に伝える目的や伝え方、社会で活かす方策等について、今後の検討の進め方を議論した。

第 12 回広報検討部会（令和 8 年 8 月 5 日）において、地震調査研究の成果の社会実装のあり方について、第 11 回の意見等を踏まえた今後の検討の進め方を議論した。また、成果の社会実装に係る現状及びニーズを把握するため、成果の社会実装全般や関連分野（保険、不動産分野）における成果活用事例等についてヒアリングを行った。

表 1 広報検討部会の開催状況

開催年月日	回	議題
令和 8 年 3 月 23 日（金）	第 11 回	（1）地震本部の今後の広報活動について （2）その他
8 月 5 日（水）	第 12 回	（1）地震調査研究の成果の社会実装のあり方について（一部非公開） （2）その他